

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2003-33306(P2003-33306A)
 【公開日】平成15年2月4日(2003.2.4)
 【出願番号】特願2001-222870(P2001-222870)
 【国際特許分類】

A 4 7 L 9/06 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 9/06 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月12日(2008.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 下面に吸込口を有する吸込具本体と、前記吸込口の後側底面に長手方向にわたって配置されるブラシ状部材を備え、

前記ブラシ状部材を前記吸込口に向かって略円弧状に開いた形状に形成すると共に、前記吸込口の後縁と前記ブラシ状部材との間に形成されるスペースに、車輪を配置したことを特徴とする電気掃除機用床用吸込具。

【請求項2】 下面に吸込口を有する吸込具本体と、前記吸込口の後側底面に長手方向にわたって配置されるブラシ状部材を備え、

前記ブラシ状部材を前記吸込口に向かって略V字状に開いた形状に形成すると共に、前記吸込口の後縁と前記ブラシ状部材との間に形成されるスペースに、車輪を配置したことを特徴とする電気掃除機用床用吸込具。

【請求項3】 前記吸込口の後縁と前記ブラシ状部材との間に形成されるスペースに、前進時に絨毯上の糸くずを引っかけて捕捉し、後進時に絨毯面と接することにより離脱させて吸込口から吸い込ませるための糸取りブラシを配置したことを特徴とする請求項1または請求項2のいずれかに記載の電気掃除機用床用吸込具。

【請求項4】 前記ブラシ状部材は床磨きブラシから成ることを特徴とする請求項1ないし請求項3のいずれかに記載の電気掃除機用床用吸込具。

【請求項5】 前記ブラシ状部材は床磨きブラシからなると共に、コの床磨きブラシと前記糸取りブラシとの間に溝部を形成して、更新時に前方に倒れる床磨きブラシを前記溝部内に倒れ込ませるようにしたことを特徴とする請求項3記載の電気掃除機用床用吸込具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

上記のような目的を達成するために、本願発明は、下面に吸込口を有する吸込具本体と、前記吸込口の後側底面に長手方向にわたって配置されるブラシ状部材を備え、前記ブラシ状部材を前記吸込口に向かって略円弧状に開いた形状に形成すると共に、前記吸込口の

後縁と前記ブラシ状部材との間に形成されるスペースに、車輪を配置したことを特徴とするものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、下面に吸込口を有する吸込具本体と、前記吸込口の後側底面に長手方向にわたって配置されるブラシ状部材を備え、前記ブラシ状部材を前記吸込口に向かって略V字状に開いた形状に形成すると共に、前記吸込口の後縁と前記ブラシ状部材との間に形成されるスペースに、車輪を配置したことを特徴とするものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】